

総 社 市 水 道 事 業 の 概 要 及 び 経 理 の 状 況

【平成30年度決算見込み】

本市の平成30年度給水量（有収水量）は、6,963,767^mで昨年度と比較して、4.1%増加しております。

また、給水件数は23,624件で1.2%の増加となっております。詳細につきましては、別表1 給水状況をご覧ください。

主要事業といたしましては、安定給水を図るため、合併創設第2次変更認可事業、老朽管改良工事等を推進しました。

経理状況につきましては、別表2 損益計算書のとおりで、総収入につきましては、税抜きで総収益13億7千385万円（前年度12億5千412万7千円）で9.5%の増加となっております。

一方、総費用につきましては、税抜きで10億7千177万4千円（前年度10億7千383万1千円）で0.2%の減少となっております。

この結果、当年度におきましては、3億207万6千円の純利益を生じる見込みであります。

今後においても、水道施設の計画的な整備と長期的展望にたった財政計画により経営の健全化に努めてまいります。

【令和元年度（平成31年度）予算概要】

令和元年度（平成31年度）の予算概要につきましては、業務の予定量として給水戸数26,480戸、年間総給水量7,520,000^mを見込み、収益的収支につきましては、税込みで総事業収益14億870万円、安定給水に必要な総事業費用12億6千680万円を予定しております。

一方、資本的支出につきましては、継続して施工する必要がある水道施設整備費等として、税込みで12億7千210万円の予算を計上しております。

事業運営に当たりましては、より一層の経費節減と経営の合理化に努めたいと考えておりますので、今後とも格別のご理解とご協力をお願いいたします。

1. 給水状況（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

区分	平成30年度	平成29年度	増減
給水件数(件)	23,624	23,348	276
給水人口(人)	65,897	65,449	448
配水量(m ³)	7,819,474	7,531,921	287,553
給水量(m ³)	6,963,767	6,692,586	271,181
有収率(%)	89.1	88.9	0.2

2. 損益計算書（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

（単位 千円）

項目	金額
(1) 営業収益	1,013,646
(2) 営業外収益	360,204
総収益 (1) + (2) A	1,373,850
(3) 営業費用	996,625
(4) 営業外費用	69,995
(5) 特別損失	5,154
総費用 (3) + (4) + (5) B	1,071,774
当期純利益 A - B	302,076

3. 貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位 千円)

項目	金額	項目	金額
固定資産	12,174,165	固定負債	2,865,334
流動資産	1,955,524	流動負債	661,796
		繰延収益	4,406,308
		負債合計	7,933,438
		資本金	4,509,944
		剰余金	1,686,307
		資本合計	6,196,251
資産合計	14,129,689	負債資本合計	14,129,689

4. 企業債残高明細 (平成31年3月31日現在)

(単位 千円)

借入先	前年度末 残高	平成30年度		本年度末 残高	償還終期
		借入額	償還額		
財務省	1,501,335	0	133,016	1,368,319	令和22年3月
地方公共団体 金融機構	1,203,843	0	83,285	1,120,558	令和27年3月
吉備信用金庫	7,520	300,000	7,520	300,000	令和30年3月
中国銀行	184,200	0	7,600	176,600	令和28年3月
合計	2,896,898	300,000	231,421	2,965,477	

5. 令和元年度(平成31年度)予算の概要

収 益 的 収 支

(単位 千円)

項目	金 額
(1) 営業収益	1,095,600
(2) 営業外収益	313,100
総 収 益 (1) + (2) A	1,408,700
(3) 営業費用	1,182,600
(4) 営業外費用 外	84,200
総 費 用 (3) + (4) B	1,266,800
差 引 A-B	141,900

資 本 的 収 支

(単位 千円)

収 入		支 出	
項 目	金 額	項 目	金 額
企 業 債	500,000	建 設 改 良 費	1,033,600
国 庫 補 助 金	16,920	企 業 債 償 還 金 外	238,500
分 担 金	59,543		
工 事 負 担 金	52,700		
他 会 計 補 助 金	64,837		
計	694,000	計	1,272,100

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額5億7千810万円は、当年度分消費税及び

地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金、減債積立金等で補てんするものとする。

総社市工業用水道事業の 概要及び経理の状況

【平成30年度決算見込み】

本市の工業用水道事業は、工業の振興と地域の発展に寄与することを目的として、昭和63年8月から、受水企業の一部に給水を開始し、当年度は、19社に対し契約水量2,000 m^3 /日で給水いたしました。

経理状況につきましては、別表1 損益計算書のとおりで、総収入につきましては、税抜きで総収益4千117万2千円（前年度4千33万6千円）で2.1%の増加となっております。

一方、総費用につきましては、税抜きで2千528万3千円（前年度2千305万5千円）で9.7%の増加となっております。

この結果、当年度におきましては、1千588万9千円の純利益を生じる見込みであります。

今後においても、安全・安定給水を図るとともに、計画的に施設の更新を実施することにより、事業の安定化に努めてまいります。

【令和元年度（平成31年度）予算概要】

令和元年度（平成31年度）の予算概要につきましては、受水企業19社、年間総給水量73万2千 m^3 、1日当り基本使用水量2,000 m^3 を見込み、収益的収支につきましては、税込みで総事業収益4千150万円、総事業費用3千600万円を予定しております。

一方、資本的支出につきましては、企業債の償還金等として、税込みで630万円の予算を計上しております。

事業運営に当たりましては、引き続き効率的な経営に努め、事業の安定化に努めたいと考えておりますので、今後とも格別のご理解とご協力をお願いいたします。

1.損益計算書（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

（単位 千円）

項目	金額
(1) 営業収益	33,863
(2) 営業外収益	7,309
総収益 (1)+(2) A	41,172
(3) 営業費用	23,533
(4) 営業外費用	1,750
総費用 (3)+(4) B	25,283
当期純利益 A-B	15,889

2. 貸借対照表（平成31年3月31日現在）

（単位 千円）

項目	金額	項目	金額
固定資産	252,920	固定負債	76,211
流動資産	222,611	流動負債	8,023
		繰延収益	60,197
		負債合計	144,431
		資本金	210,809
		剰余金	120,291
		資本合計	331,100
資産合計	475,531	負債資本合計	475,531

3. 企業債残高明細 (平成31年3月31日現在)

(単位 千円)

借入先	前年度末残高	平成30年度		本年度末残高	償還終期
		借入額	償還額		
地方公共団体 金融機構	40,000	0	3,243	36,757	令和12年3月
中国銀行	35,000	0	0	35,000	令和13年3月
合計	75,000	0	3,243	71,757	

4. 令和元年度(平成31年度)予算の概要

収益的収支

(単位 千円)

項目	金額
(1) 営業収益	37,200
(2) 営業外収益	4,300
総収益(1)+(2) A	41,500
(3) 営業費用	31,800
(4) 営業外費用外	4,200
総費用(3)+(4) B	36,000
差引 A-B	5,500

資本的収支

(単位 千円)

収入		支出	
項目	金額	項目	金額
工事負担金	70	建設改良費	80
		企業債償還金外	6,220
計	70	計	6,300

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額623万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金、減債積立金等で補てんするものとする。